



北小の風



大津町立大津北小学校
学校だより 第16号
令和8年2月2日(月)
文責:校長 上田 玲子

○校訓:よく学び やさしい心と強い体 額に汗する北っ子

○学校教育目標「夢に向かって挑戦し ともに高め合う児童の育成」

ゆめ文集を作成しました

毎年、大津町教育委員会の取組により、「夢についての作文」を児童生徒は書いています。毎年同じ夢について書く児童もいれば、何回も変わっていく児童もいます。また、現時点では決められなくて今がんばっていることを書いている児童もいます。

同じ夢について書いている児童も年々内容が濃くなったり、夢にまつわる自分が今すべきことを書き加えたりと変化が見られます。

そこで、今年度は全児童の作文を文集にして全児童に配布します。家に持って帰りますので、我が子の作文やお友達の作文を是非読んでみられて、これからも夢に近づくように応援よろしくお祈りします。



すすすす学級ってどういうところ？

本校には、特別支援学級である「すすすす学級」が2学級あります。そのすすすす学級の担任の田中教諭が全学年の児童向けにすすすす学級の紹介(理解啓発)の授業を実施しています。(現在進行形)

①すすすす学級は何をするところ？

学習やコミュニケーション、感情のコントロールなどのその児童にとって障がいとなっているところに丁寧にアプローチしたり、一緒に考えたりして、できることを増やしていくところ。

②どんな人が活用できるの？

がんばっているのに上手に覚えられなかったり、考えたり理解したりすることができなったり、怒りのコントロールができずに悩んでいる人。

③自分も悩んだらどうしたらいいの？

まずは、保護者や学校の先生に相談する。

このような内容をイラストや、ロールプレイングを通して児童がわかりやすい言葉で授業していきます。できない、わからないが続くとイライラが増強し、自己肯定感が下がり、「2次障がい」の可能性も出てきます。我が子のSOSを察知したら、気軽に

ご相談ください。学校からも保護者にご相談します。



令和7年度校内持久走大会

～ともに高め合いながら夢(目標)に挑戦～

今年度も1月30日(金)に校内持久走大会を実施しました。お休みが数名いましたが、しっかり自分にチャレンジしていきました。

毎年、4～6年生がロングコース(2.4km)を1～3年生がショートコース(1.4km)を走っていましたが、学習指導要領の改訂に伴い、体育学習の内容の変更や個別最適な学習を自分で選択する趣旨を受け、今年度は、コースを三つに分け、自分の体力や目標と相談しながら自分でコースを決める方法で児童は挑戦していきました。

【コース別希望者】

- ①ロングコース(2.4km):9名
- ②ショートコース(1.4km):30名
- ③運動場周回コース(5分間走):4名

コース選択では、自分の体力だけでなく、順位にこだわって選択した児童がいたり、気持ちと体力がアンバランスな決め方をしたりと、自分で最適な選択をする難しさがあったようです。保護者や先生、友達と相談して決めた児童もいます。しっかり悩み、失敗と成功を経験しながら「最適」な方法を見つけていきました。

そして練習では、友達とペースを合わせて、全力を出し切ることができない児童、体調不良ではないのに練習しようとしめない児童、人に負けることが受け入れられない児童等あらゆる「未熟さ」を見せていたこともあり、乗り越えるのはいつかなと思ったこともありました。

逆に、自分にプレッシャーをかけ、自分の体力を信じて最後まで攻めの姿勢で目標に向かってがんばり続ける児童もおり、「一生懸命はかっこいい」姿を見せる児童もいました。

当日だけががんばるのではなく、当日までの過程を(タイムを毎回計っていますので、その伸びを)ご家庭でもしっかりと認めほめ励ましてくださいね。練習中や当日の応援もありがとうございました。

